



通信

HP 学校だより
R4. 3. 17
NO. 45
文責 伊藤美佳



卒業式に向けて

昨日（16日）に、同窓会入会式を行いました。同窓会長様から、豊坂小学校はとても歴史のある学校であり、豊坂小学校同窓生であることに誇りをもってほしいことや、チャレンジしなければ成功はないことなど、エールをいただきました。

今日（17日）は、卒業式の予行練習と記念品授与式です。記念品授与式では、PTA会長様から記念品をいただきました。豊坂と書かれたペーパーウェイトです。今年は緑色で文字が書いてあります。

さあ、明日（18日）は、第113回豊坂小学校卒業証書授与式です。6年生の皆さんが豊坂小学校に登校するのも最後です。とても感慨深いものがあります。以前なら全校で卒業式に参加し、立派に巣立っていく6年生の姿を式場でお祝いできたのですが、現在の状況ではそれもできません。感染対策を考慮した結果、6年生と保護者の皆さん、在校生の代表で5年生、そして来賓のPTA会長様と教職員は式場で、1～4年生と担任の先生方は各教室で式に臨みます。

6年生にとっては、思うように歌を歌えなかった2年でした。だからこそ、卒業式には歌いたいという思いが強く、自分たちの気持ちを表す曲「かわらないもの」に心をこめて歌います。もちろん、校歌は最後に全校で歌います。同じ空間にいなくても、校歌を歌う気持ちは1つになることでしょう。在校生は曲「フレンドシップ」を手話と手拍子で表現し、6年生に思いを届けます。

明日は心温まる、すてきな卒業式になると信じています。

「こころ」は誰にも見えないけれど、「こころづかい」は見えます。

「思い」は見えないけれど、「思いやり」はだれにでも見えます。

みんなで「こころ」も「思い」も見せ合える日にしたいですね。

卒業おめでとう

